

昨年12月より、環境大臣主催により、これからの時代の環境と経済の関係と、その実現に向けた施策の基本的方向について議論する懇談会を開催。今般、6回にわたる会議の成果が取りまとめられたところ。

### 懇談会メンバー

環境大臣も、毎回、  
会合に出席

天 野 明 弘	財団法人地球環境戦略研究機関関西研究センター所長
栗和田 榮 一	佐川急便株式会社代表取締役会長
小 林 陽太郎	富士ゼロックス株式会社代表取締役会長
崎 田 裕 子	ジャーナリスト 環境カウンセラー
佐々木 元	日本電気株式会社代表取締役会長
庄 子 幹 雄	鹿島建設株式会社代表取締役副社長
手 納 美 枝	株式会社デルタポイントインターナショナル代表取締役
半 明 正 之	JFEスチール株式会社代表取締役会長
ピーターD・ピーダーセン	株式会社イースクエア代表取締役社長
平 野 浩 志	株式会社損害保険ジャパン取締役社長
深 尾 典 男	株式会社日経BP日経エコロジー編集長
安 原 正	株式会社サンシャインシティ代表取締役会長
八 端 憲 明	株式会社東北エコシステムズ代表取締役社長

### 報告の概要～環境と経済の好循環を目指して～

今日の環境、経済の状況下では、環境上の制約を新たな発想や可能性を生み出す原動力として捉え、経済活性化と雇用創出を実現していくことが重要な課題。

環境と経済の間に、環境を良くすることが経済を発展させ、経済が活性化することによって環境も良くなっていく関係（環境と経済の好循環）を生み出し、環境と経済が一体となって向上する社会（環境と経済の統合）を実現していくことが重要。

これこそ、21世紀の社会のあるべき姿であり、世界の環境保全と経済発展をリードする環境大国として、国民に自信と誇りをもたらす。

そのため、世界に先んじて、「意識の革新」「社会経済システムの革新」「技術の革新」を呼び起こし、世界の環境保全と経済発展を牽引していく環境大国となる国づくりを進めていくことが必要。

# 1. 環境と経済の統合とは？

今まで

## 環境保全と経済発展は対立する

- ・経済発展のためには環境破壊もやむを得ない。
- ・環境は大切なものなので、できる限り壊さずに経済を発展させるしかない。

これからの時代

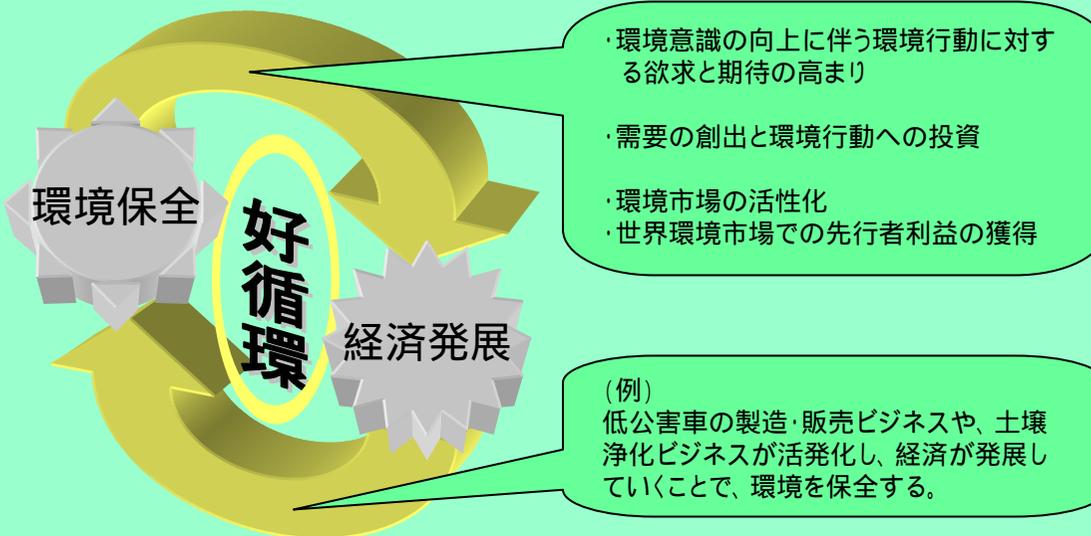
環境を良くすることが経済を発展させ、  
経済の活性化により環境を良くする社会

意識の革新

社会経済システム  
の革新

技術の革新

# 環境と経済の統合



わが国の環境ビジネスの市場規模及び雇用規模の現状と将来予測についての推計

環境ビジネス	市場規模(億円)			雇用規模(人)		
	平成12年	平成22年	平成32年	平成12年	平成22年	平成32年
環境汚染防止	95,936	179,432	237,064	296,570	460,479	522,201
環境負荷低減技術及び製品	1,742	4,530	6,085	3,108	10,821	13,340
資源有効利用	201,765	288,304	340,613	468,917	648,043	700,898
計	299,444	472,266	583,762	768,595	1,119,343	1,236,439

530万人雇用創出プログラムにも一致

## 2. 何をすべきか ~ 具体的な政策の方向 ~

「意識の革新」「社会経済システムの革新」「技術の革新」の3つの革新をおこすため、政策の革新を起こし、豊富な政策手法を、地域レベルから地球規模に至るまで幅広く展開していく。

### 各主体による環境行動の促進

- 企業**
  - 環境経営 (環境配慮の企業経営: 廃棄物ゼロ工場、グリーン調達、環境行動に係る費用効果の評価など) の促進
  - 健全な廃棄物処理産業の振興
- 消費者**
  - 国民全体のグリーン購入の促進
  - 両者の情報交流
  - 環境ペルマーク制度の検討

国や全ての都道府県、政令市では既に実施。

### 技術革新の促進と成果の普及

- バイオマス、ナノテク活用技術、次世代低公害車の開発
- 代エネ・省エネ技術等による起業の支援
- 地域環境研究所における産学官連携の推進
- 環境技術実証モデル事業の推進

### 地域発の環境と経済の好循環の創出

- 環境産業を中心とした地域づくり事業の展開 (北九州エコタウン事業)
- 住民参加の協働型地域環境ビジネスの活性化 (滋賀県菜の花プロジェクト)
- 総合的ヒートアイランド対策の実施

### 環境と経済の好循環の国際的な展開

- アジアに焦点を当てた環境市場の開拓
- 途上国の環境保全に関する国際協力
- 環境に関する国内標準を世界標準にする働きかけ

**アジアの人口**  
2002年37億 2050年54億  
**アジアのGDP**  
1996-2005年の成長率は世界の各地域の中で最高

### 環境と経済の統合に関する国家総合戦略

- 国民、事業者、政府等が共通の方向で取り組んでいくため、中長期の視点に立った国家の方向を決めるもの。
- 具体的な要素:
  - 環境産業のGDPに占める割合や環境産業による雇用人数に関する目標などを含んだ将来ビジョン
  - 将来ビジョンの実現に向けた工程表

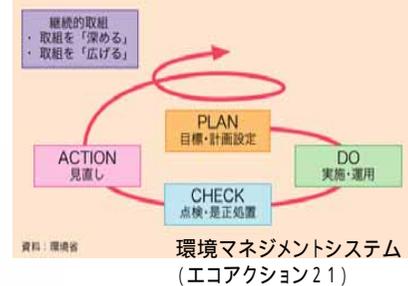
### 環境に配慮した物品



環境産業を中心とした地域づくり (北九州市エコタウン)

現在、実証研究エリアに、20の研究施設及び関連施設が集積。総合環境コンビナートでは、環境・リサイクル産業の6つの事業を展開。中小・ベンチャー企業を支援するエリアを設け、効率的事業展開と独創的・先駆的な事業展開を支援。

### 世界のモデルになりうるもの



### 住民参加の協働型地域環境ビジネスの例 (菜の花プロジェクト(滋賀県環境生協))



環境報告書

### 燃料電池技術

